

# 企画展 工場賛歌 焼成編



焼成トンネル窯（鈴製陶株式会社）

本展は、開館以来3回にわたって「工場賛歌」のタイトルを冠して開催してきた企画を引き継ぎ、タイルの焼成というプロセスに注目する展覧会です。

戦後、笠原を中心に展開してきた美濃焼タイルの製造現場は、分業体制の構築によって良質な製品の大量生産を可能にしてきました。土や釉薬といった素材がそろっているだけでなく、成形や焼成といったタイル製造ならではのノウハウを知る企業が、この産地に集結しているのです。特に焼成は、タイルの色や素材感といった、「顔」となる部分を決定づけるプロセスです。その工程では何が起きているのか、どんな道具や技術を必要とするのか、岐阜県立多治見工業高等学校の専攻科（陶磁科学芸術科）や地元の産業にかかわる各社のご協力を得て、展示によって表現いたします。

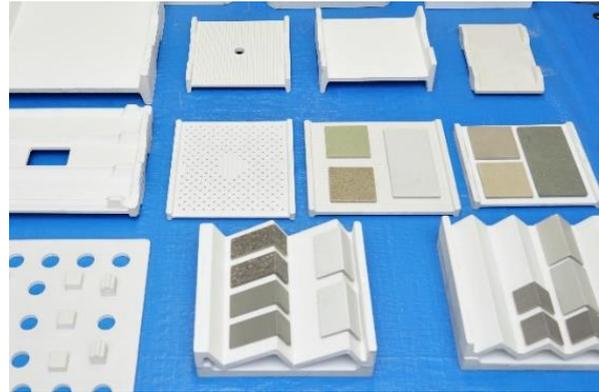
これまで深く掘り下げられることがなかったタイル産業の重要な一面に、少しでも触れる機会となれば幸いです。

主催 多治見市モザイクタイルミュージアム

協力 岐阜県立多治見工業高等学校専攻科、株式会社神谷匣鉢製造所、高砂工業株式会社

## ◎見どころ◎

- ① モザイクタイル産業を支える地元企業の協力のもと、普段見えない地場産業の背景を探る企画展です。
- ② 岐阜県立多治見工業高等学校専攻科の全面協力のもと製作された、「焼成」を象徴的に表す今までにないインスタレーションを展示します。
- ③ タイルを焼成する上で重要となってくるこうばち匣鉢などの窯道具を展示するほか、様々な種類の窯について映像でご紹介します。



匣鉢（株式会社神谷匣鉢製造所）

会期：令和5年9月9日(土)～令和6年1月21日(日)

休館日 月曜日（休日の場合は翌平日）、令和5年12月29日～令和6年1月3日

開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分）

会場 多治見市モザイクタイルミュージアム 3F ギャラリー

観覧料 一般310円、団体250円（常設展観覧料でご覧いただけます）

高校生以下無料、障がい者手帳をお持ちの方及び付き添い1名様無料

※令和5年8月28日（火）～9月8日（金）、3階展示室を閉室します。

## ■関連企画

### ワークショップ

「タイルピースで自分の作品をつくろう！」

タイルピースを組み合わせて、作品を制作しましょう。温度別に焼成したタイルの色の表情の違いも実際に手に取って見ることができます。

\*タイルピース：本展示にも出品されている陶土を温度差をつけ焼き上げたもの

※他にも工場見学を計画中。

詳細についてはホームページにて告知します。



焼成温度別の陶サンプル

（岐阜県立多治見工業高等学校）

お問合せ先 多治見市モザイクタイルミュージアム

企画担当 岩井、服部 / 広報担当 上松

〒507-0901 多治見市笠原町 2082-5 電話 0572-43-5101 FAX 0572-43-5114

URL: <http://mosaictile-museum.jp> / Email: [info@mosaictile-museum.jp](mailto:info@mosaictile-museum.jp)